岐阜県職業能力開発協会
岐阜県技能振興コーナー　宛
〒509-0109
各務原市テクノプラザ1-18 岐阜県人材開発支援センター内
電話　058-379-0521　　FAX　058-379-0522

様式MSG-1(10)

記入例

講義派遣依頼申請書 兼 回答書

（※岐阜県技能振興コーナー記入欄）

No.	
（回答日　　年　　月　　日）	

※黒太枠内を記入してください。

申請日　２０２１　年　〇　月　〇　日

依頼者	団体名	〇〇市立〇〇小学校		
	代表者	役職：校　長 氏名：〇〇　太郎	E_Mail	xxxxx@xxxxx.ed.jp
	連絡先	〒xxx-xxxx 住所：〇〇市〇〇町x-x-x	電話：xxx-xxx-xxxx	FAX：xxx-xxx-xxxx
担当者 ※依頼者と同上箇所は記入不要	担当者	職名：教諭　担当教科：国語　校務分掌：教務　担当主任等：６年学年主任 氏名：△△　次郎	E_Mail：（同　上）	
	連絡先	〒 住所：（同　上）	電話：（同　上）	FAX：（同　上）

依頼名	ものづくり講義（職業講話＋製作実演・体験教室）およびＩＴマスター講義（ロボットプログラミング）
依頼経緯	・進路学習の一環として、体験学習などを通してモノづくりの素晴らしさや労働の大変さを学ぶ活動を行う。 ・職業に対する見聞を深めることを目的に、様々な技能士の方から生の声を聞いたり、技能に触れたりしながら、実際にモノづくりの作業を体験させたい。 【注意：希望職種に「ＩＴマスター講義」が含まれている場合は、下記の記述も付け加えること】 ・今後社会がＩＴ化へと進む中、児童がプログラミングなど、ＩＴに触れる機会を与え、将来につなげていきたい。
依頼内容	・希望する職種ごとに分かれた児童・生徒に対し、作業の仕方や技術を教えていただくとともに、その職業の大変さや面白さ、やりがいなどについて作業をしながら教えていただきたい。 【注意：希望職種に「ＩＴマスター講義」が含まれている場合は、下記の記述も付け加えること】 ・ＩＴマスター講義では、パソコンやタブレットに外部端末等を接続して、プログラミングによって双方向の作動ができることを確認させたい。また、グループごとに作成したプログラムの発表をさせたい。
依頼区分	■　講義・職業講話　（　□　製作実演含む　）（　■　製作実演・体験教室含む　） （　□　事業所・訓練施設等見学含む　）

対象者	６年生　全員	対象区分	□　普通高校　■　小・中学校　□　その他（　　）	
実施期間と対象者数		実施期間	対象者数	
	教師向け	２０２１年　８月　３日（火）１０時００分　～　１２時００分	■　教員　１５　名　□　保護者＿＿名	
	児童・生徒向け	２０２１年１１月　２日（火）１３時３０分　～　１５時３０分	■　児童・生徒　１２８　名	
	保護者向け	２０２１年１１月　２日（火）１３時３０分　～　１５時３０分	■　保護者　２０　名	
実施場所 ※依頼者と異なる場合のみ記入	施設名	（同上）	■　教育・訓練機関　□　その他	
	所在地	〒 住所：（同上）	電話（同上）	

実施を希望する職種（上段より①教師向け講義 ②児童生徒向け講義の順に記入

（※赤枠内岐阜県技能振興コーナー記入欄）

職種名	対象	管理番号	受講人数	区分	指導者 ものづくりマイスター・ITマスター・熟練技能者				補助者
かわらぶき	教師								
家具製作	児童保護者								
内装仕上げ施工	児童保護者								
左　官	児童保護者								
広告美術仕上げ	児童保護者								
貴金属装身具製作	児童保護者								
寝具製作	児童保護者								
ＩＴマスター講義	児童保護者								